

第8回
開催

続：人生の終焉を迎える人 にどう語りかけるか？

2024年5月26日（日）10:00-16:00

WEB開催（9:30ミーティングルーム開放）
一般社団法人 日本エンドオブライフケア学会

日本エンドオブライフケア学会では今年もセミナーを開催します。テーマは昨年、大好評の続編です。今年もさらに講義・参加型演習もバージョンアップしてお届けします。ぜひ、ご参加ください。

【対象】医師・看護師・介護職員などの医療・保健・福祉職

【参加費】学会員 2,000円 非学会員 4,000円

【定員】▶▶▶ 500名 *定員になり次第受付終了予定

【締め切り】▶▶▶ 締め切り2024年5月20日（月）

*後日、オンデマンド配信予定（2024年6月1日から同年6月30日）

【プログラム】▶▶▶ 講演内容・講師については裏面を参照

【注意事項】・Zoomが設定できるPCかスマホをご準備、インターネット接続環境が整った環境で受講ください。

・事前に参加URL/講義資料PDFを配布しますのでご準備ください。申し込み者以外に共有やネット拡散しないでください。

【申し込み】日本エンドオブライフケア学会HP

http://www.shin-ren.net/nc/htdocs/?page_id=33



続『人生の終焉を迎える人にどう語りかけるか？』
プログラムメニュー

全体司会者：戸谷幸佳 群馬県立県民健康科学大学

1部：司会・座長 明海大学 久保田チエコ

エンドオブライフを支える専門職の実践・教育・研究委員会副委員長
安城更生病院 杉浦真

●10:00～挨拶

●10:05～11:00
講義1

「認知症の人へのコミュニケーションを円滑にするための苦痛緩和の方法」
東京ふれあい医療生活協同組合 研修・研究センター所長
平原佐斗司

●11:00～12:00
講義2

「ALSの人の病状進行段階に伴う意思決定への支援」
国際医療福祉大学市川病院神経難病センター長
国際医療福祉大学医学部医学教育統括センター教授
荻野美恵子

休憩

12:00-12:45

2部：司会・座長 亀田医療大学 那須真弓（老人看護CNS）

●12:45-14:00
特別講演

「本人の苦悩・認知症症状の軽減をする
コミュニケーション」

休憩

14:00-14:10

講師 群馬大学 伊東美緒

3部：司会・座長 NPO法人マギーズ東京 岩城典子

●14:10-15:50
実演演習

「人生の終焉を迎えた場面でどう語りかけるか？」
大事な意思決定場面の実演で考えてみよう！
実演：認知症・ALSの本人・家族への関わり方

患者・家族役： 群馬大学 内田陽子 特別養護老人ホーム 内田美貴
看護師役： 群馬大学 梨木恵実子（老人看護CNS）
看護師役： 群馬県立県民健康科学大学 戸谷幸佳（老人看護CNS）

コメンテーター：安城更生病院 杉浦真
日本医科大学付属病院 老人看護CNS 川添紀子
群馬大学大学院博士前期課程 安藤夏子

●15:50～挨拶

エンドオブライフを支える専門職の実践・教育・研究委員会委員長
群馬大学 内田陽子